

# 市議会だより

令和5年(2023年)第3回定例会  
 発行 船橋市議会  
 編集 広報委員会  
 発行日 令和5年(2023年)11月15日  
 〒273-8501 船橋市湊町2-10-25  
 電話 047-436-3014



『船橋駅南口』 / 作成者：古田 智恵 様 / 作成年月：令和4年11月

## 新たに「医療センター整備基金」を設置する条例案や、医療センター建て替えに必要な経費に充てるための積立金に関する補正予算案を審議・可決 令和4年度一般会計決算を含む10会計の決算認定議案を審議・認定

令和5年第3回定例会は、令和5年9月5日から10月11日までの37日間の会期で開かれました。

今定例会では、市長から12議案、議員から4議案が提出され、若年がん患者の在宅療養支援に関する補正予算案や、東部公民館等複合施設の大規模改修工事に関する契約議案などを含む13議案が可決されました。

また、令和4年度一般会計を含む10会計の決算認定議案が提出され、10件を認定しました。

### 今定例会の主な流れ

9/5	開会 議案・発議案提案説明	P.2、3
9/12~9/21	議案質疑・発議案質疑 一般質問	4、5 10~15
9/25~10/5	各委員会の審査	6、7
10/11	採決（議案等の議決） 閉会	8

その他 閉会中の委員会報告、会派の構成 9  
 議会見学会を開催しました、お知らせ 16

# 議案の概要

今定例会に提出された議案のうち、主な議案をご紹介します。  
 全ての議案名と議決結果は8ページに掲載しています。  
 各議案の概要は、市議会ウェブサイトをご覧ください。



## 医療センター整備基金積立金に関する補正など

【第1号】令和5年度一般会計補正予算

<b>補正額</b>	<b>55億3298万7千円</b>
(内訳)	
総務費	55億3092万6千円
衛生費	206万1千円

### 【主な事業内容】

若年がん患者在宅療養支援事業

(補正額：206万1千円)

若年末期がん患者が住み慣れた自宅で最後まで自分らしく安心して療養生活を送ることができるよう、在宅療養に必要なサービスに係る費用の一部やケアマネジメント（支援計画の作成等）の費用を補助します。

### ●対象者

40歳未満で、医師が一般的に認められている医学的知見に基づき回復の見込みがない状態になったと判断したことにより治療を目的とした治療を行わないがん患者

※他の制度で同様の助成または給付を受けることができる方を除く

### ○支援の内容・助成金額等

助成対象	利用上限額又は委託単価	自己負担
①医師の意見書作成に係る費用	5千円	なし
②ケアマネジメントに係る費用	初回：2万円 2回目以降：1万5千円	なし
③サービス利用 <sup>※</sup> に係る費用	6万円 (1カ月あたり)	1割 (生活保護受給者は自己負担なし)

※訪問介護、訪問入浴介護、福祉用具の貸与・購入

マイナンバーカード臨時交付窓口の設置 (補正額：5092万6千円)

現在設置している船橋駅前総合窓口センター（フェイスビル5階）のマイナンバーカード交付会場が手狭となっているため、本町セントラルビルの一室に新たに臨時交付窓口を設置します。

●設置場所 本町4丁目41番19号 本町セントラルビル5階

●開館日 平日↓9時～19時

●開設予定 第2・第4土曜日と翌日曜日↓9時～17時  
令和5年12月

医療センター整備基金積立金 (補正額：54億円)

医療センターの建て替えに必要な経費に充てるため、医療センター整備基金に資金を積み立てます。

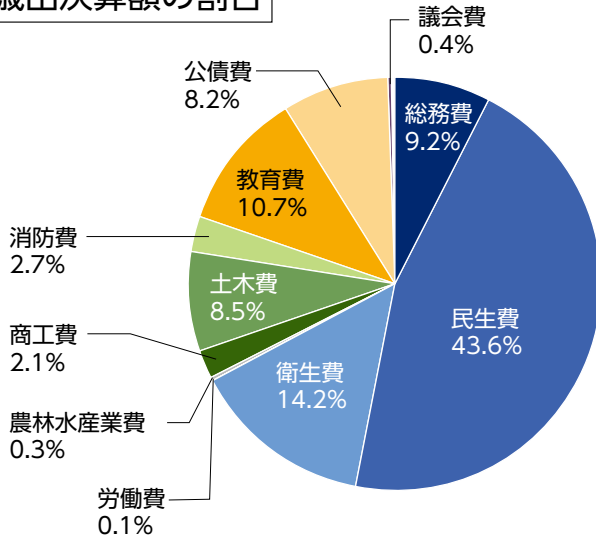
基金の設置については  
次ページをご覧ください。



### 基金とは

地方公共団体が、条例の定めるところにより、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て、又は定額の資金を運用するために設けられる資金又は財産のことです。

歳出決算額の割合



**決算の認定とは**  
 議会が、一会計年度の歳入歳出予算の執行の実績である決算について、その内容を審査したうえで、収入・支出が、適法かつ正当に行われたかどうかを確認することです。

令和4年度一般会計 決算額

歳入	2477億883万6千円
歳出	2404億6970万2千円
差引	72億3913万4千円

歳出決算額 内訳

議会費	9億4044万6千円
総務費	220億6953万4千円
民生費	1048億3271万8千円
衛生費	341億3319万5千円
労働費	2億6359万6千円
農林水産業費	7億6250万8千円
商工費	50億8658万7千円
土木費	205億962万1千円
消防費	64億4542万3千円
教育費	257億344万9千円
公債費	197億2262万5千円

【認定第1号】 決算の認定について（一般会計）

令和4年度一般会計決算

【第2号】 市立医療センター整備基金条例

医療センター整備基金の設置

施設の老朽化等に伴い移転建て替えを予定している市立医療センターについて、基本設計における概算工事費が当初計画から増額となったため、一般会計から病院事業会計へ支出する負担金も増加する見込みとなっています。そのため、新たに基金を設置し、一般会計及び病院事業会計の負担軽減を図ります。

東部公民館等複合施設の大規模改修工事

【第7号】 東部公民館等複合施設大規模改修工事請負契約の締結について

老朽化が進んでいる東部公民館および津田沼連絡所の改修工事を行います。

● 主な改修内容

- ・ 外壁やトイレ等の改修
- ・ 音楽室の新設、一部和室の集会室への改修等
- ・ 授乳室やキッズコーナー、フリースペースの設置
- ・ 併設する連絡所への蔵書を備えた図書コーナーの設置

● 契約金額 4億6530万円



改修前の東部公民館等複合施設の外観

# 議案質疑

清風会



杉川 浩



鈴木 和美

認定第1号

**質問** 保育士確保対策について、本市にとって保育士不足は喫緊の課題である。私立保育園からも、以前から、保育士の人材確保要望が出ているようだが、船橋市の今後の方向性をどのように考えているのか。

**答** こども家庭部長 新たに船橋市内の保育所等に就職したいと思っただけのような施策に加えて、現在、勤めている保育士の方々が継続して長く勤めていただけるような対策も必要だと考えています。事業者の方のご意見も参考にしながら、今後有効な施策について検討していく。

**質問** GIGAスクール構想の実現のため、学校では様々な取組を行っている。ICT機器活用のための環境整備について、今後、どのように運用していく予定なのか伺う。

**答** 学校教育部長 研究校や先進市の事例を紹介するなど、校長のリーダーシップの下、効果的な学習活動を進めるために、学校訪問等で各教科の指導主事を中

今定例会に提出された議案について、質疑したものです。議案質疑は9/12及び9/21に、発議案質疑は9/13に行われました。

心に教員へ指導・助言し、子供たちの情報活用能力の向上につなげていく。

**質問** 令和4年度の決算のなかで、こども家庭部の事業に関して、どのように評価しているのか総括を伺う。

**答** こども家庭部長 年齢や様々な制度の壁を克服して切れ目のない支援を提供し、市民の皆さまがサービスを受けられることができるよう、庁内外の関係機関、部署との連携、体制づくりに取り組んでいる。所管業務の主なものとして、保育に関しては、待機児童解消のため、小規模保育事業等で82人分の定員増を図った。放課後ルーム事業では、放課後ルームを利用している児童が放課後ルーム内でもタブレット端末で宿題が行えるようにするために、放課後ルームのWi-Fi環境を整備した。また、ヤングケアラーの実態を把握して、ヤングケアラーの存在や支援の必要性の認知度向上を図るため、ウェブ上のアンケートフォームなどを活用し実態調査を行い、LINEでの相談業務やコーディネーターの配置など、体制整備につなげることができた。その他取り組んでいる事業もあり、切れ目のない支援ということではおおむね実施できたものと考えている。

日本共産党



松崎 さち

第1号・第2号

**質問** 新聞報道でも、新病院建設予定地の液状化の懸念について問題提起がされた。現医療センターは比較的安全な場所にあるが、軟弱地盤に災害拠点病院を移設することについて、市の認識を伺う。

**答** 副病院局長 現状では、ハザードエリアとなるが、新病院の周辺では土地区画整理事業で一定の対策が行われること、新病院の敷地内については浸水を想定した計画とすることや救急動線などへの液状化対策として地盤改良を行うことから、現在計画している土地区画整理地内への移転は新病院の機能を十分に発揮できるものと考えている。

**質問** 新聞報道での専門家の指摘では、この地域は周囲の台地と比べると震度で1から1.5、被害で10から50倍は違う、また、地下深くの固い地盤まで杭を打って建物の倒壊を免れたとしても、建物は大きく揺れ、中の人や機器は安全ではない。取付道路も亀裂が入ったり、陥没したりすると分析している。液状化対策がされたとしても、取付道路が破壊されて救急車が通れなくなることもあるのではないかと。市はこのような認識を認めるか。

**答** 道路部長 道路の地震対策は、ボックスカルバートなどの構造物、橋などの

構造物に対しては、段差や落橋などを防ぐため、基礎の強化等が計画されている。また、この病院へのアクセス道路については、無電柱化が計画されており、震災時に電柱が倒壊して道路を閉塞することがないようにしている。

**質問** 医療センター敷地内の道路は。  
**答** 副病院局長 建物のように耐震設計という考えはないが、舗装を構成する路床や路盤という部分の支持力については、市道などの公道と同様に定められた試験に基づき確認し、適正に施工する。

**質問** 平成27年2月に市が作成した建て替え検討のための基礎調査業務では、移転新築の場合の概算工事額(新築建物)は17.2億8千万円だ。現状示されている工事費5.60億円との乖離が激しい。当時の検討が十分だったと言えるのか。  
**答** 健康部長 策定時点での工事費は、先行して新築が終わっている類似事例に基づき必要な病床数を掛け合わせて積算をしている。具体的な移転地を基にこの新築工事費を積算したものではない。

飛翔



今仲 きみこ

第7号

**質問** 東部公民館大規模改修に伴い、住民のどのような意見を反映できたのか。また、Wi-Fi全室対応整備や駐車場を、

どのように改修するのかわとう。

**答 生涯学習部長** 公民館図書コーナーや音楽室の設置、防音対策等を取り入れる。また、Wi-Fi全室対応整備は、必要性を整理し関係部署と協議していく。駐車場の躯体変更はできないが、切り返しゾーンや輪留め等の設置により、停めやすくする。また、道路際に出庫注意の警報灯の設置など安全対策を進めていく。  
認定第1号

**質問** 財源調整基金の令和4年度決算剰余金処分後残高はいくらになるのか。また、その他の基金も含めた総額は。

**答 企画財政部長** 剰余金処分後残高は約306億円。定額運用基金を除いた特定目的基金の残高は約149億円であり、総額は約455億円となる。

**質問** 令和4年度の人件費、時間外勤務手当の状況について伺う。

**答 総務部長** 人件費の決算額は約390億2800万円、前年比約4億5800万円増額。要因は人事院勧告のプラス改定によるものである。時間外勤務手当は、約12億5000万円、過去3年間に於いて概ね12億から13億で横ばいの状況。

**質問** 児童相談所職員確保状況は。

**答 総務部長** 令和5年4月現在65名を配置し、概ね予定通り確保できた。令和8年度開設時には128名の配置を予定しており、職員確保に努めていく。

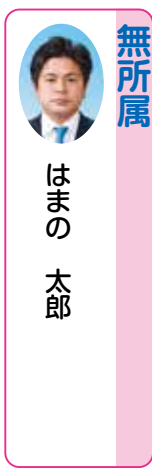
**質問** 子ども達の放課後の居場所を提

供する船つ子教室と放課後ルームについて、船つ子教室の職員が充足している一方で、放課後ルームの職員不足が慢性化している。業務量に給与が見合っているのか、双方の会計年度任用職員報酬と勤務時間の考え方の差について伺う。

**答 総務部長** 会計年度任用職員の報酬は、国のマニュアルを踏まえて決定している。放課後ルーム職員へは国の交付金を活用し、時間給の引き上げを行った。

**答 ことも家庭部長** 放課後ルームでは、開室時間と勤務時間は同じであり、勤務終了時間までに翌日の準備をしている。

**答 管理部長** 船つ子教室では、開室前後にも勤務時間を設け、清掃等の環境整備等を行っている。



無所属  
はまの 太郎

**質問** 令和4年度の市政執行・運営の成果について、市長の認識を伺う。

**答 市長** 令和3年度に引き続き、厳しい状況が続いた新型コロナウイルス感染症への対応を基本とし、ワクチンの接種や医療体制の確保、抗原検査キットの補助体制等含めた確に対応をした。その他にも、物価高騰・エネルギー価格高騰、農業資材の高騰など緊急性の高いことにつ

いても、迅速な対応により支援の成果が得られたと考えている。



市民民主連合  
朝倉 幹晴

第1号・第2号

**質問** 新聞報道でも「病院予定地 液化懸念」という見出しの衝撃的な記事が掲載され、ハザードマップで真っ赤な地帯、洪水危険地点に災害拠点病院を移転することへの市民の危惧は高まっている。市はどう考えるか。

**答 副病院局長** インフラ被災・途絶の場合の医療機能維持のため、非常用発電機や井戸、緊急汚水貯留槽の設置、水や食料品、診療材料の備蓄に努める。

**質問** 中心部に市立病院があり、ほとんどの市民が市立病院を利用するような市であれば巨大な市税を投入することも理解が得られるかもしれない。しかし船橋は構造が違う。船橋では各地区の中核の病院(船橋中央病院・千葉徳洲会病院・青山病院・船橋総合病院・北習志野花輪病院・船橋二和病院・セコムメディック病院・東船橋病院など)に各地区の市民がかかっている。船橋市民約65万人のうち、市立医療センター利用実人数は、2022年度実績で、何人で市民の何%か。

**答 副病院局長** 外来で約3.6万人

(57%)、入院は約8700人(14%)。

**質問** 市長案の「海老川上流地区まちづくり」は、区画整理の市負担金57億円、新駅57億円、医療センターの候補地の市有地確保71億円で計185億円(船橋市民1世帯あたり約6万円負担)となっている。現状の案を「A案」(医療センター建設費用で+346億円含め、市民1世帯あたり約18万円負担)とすると、「B案」(市関与の完全撤退)、「C案」(区画整理と新駅と市有地確保はするが医療センター移設は待つ、1世帯あたり約6万円負担)の3案があると考ええる。B案・C案でなく市民1世帯18万円もの巨大な負担となるA案を進めようとしていることに関して市長は今まで1回も説明会を開いていない。都市計画部の説明会でも1回も市長の姿を見たことがない。長野県松本市の市長は、市立病院の建替えに際し、担当課にまかせるのではなく市長自らが2時間しっかり説明する説明会を行った。「松本市立病院建設説明会」と検索するとYouTube動画を誰でも見られる。松本市の市長が行ったような誠意ある説明会を市長は行すべき。

**答 市長** HP等のお知らせの仕方については充実させていく。



# 各委員会の報告

委員会付託された議案等を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。本ページでは、その一部を紹介いたします。

## 予算決算委員会



### 議案第1号

#### 令和5年度一般会計補正予算

議案の概要は2ページに掲載。

#### 賛成

◆医療センター整備基金積立金は必要なものである。若年がん患者在宅療養支援事業についても、事業内容を評価する。

#### 反対

◆物価高騰で市民の暮らしが追い詰められているが、給食無償化など、暮らしを支援する補正予算は皆無である。税金の使い方を改め住民福祉の向上を図るべき。

#### 採決結果

賛成多数で可決

### 認定第1号

#### 決算の認定について(一般会計)

議案の概要は3ページに掲載。

#### 認定

◆自治体DXに関して、マイナンバーカードの出張申請サポートの開催を評価する。また、小学校1・2年生の教室に電子黒板を整備したことで、市内の全小中及び一部を除く特別支援学校に整備され

た。10年かけた地道な整備に感謝する。

◆新型コロナウィルス感染症対策の各種事業や、申請から3週間程度で支援してきたエネルギー料金高騰対策助成金事業を高く評価する。財政について、普通建設事業費は令和3年度より減額となったが、市民の安心安全と経済を支えるインフラ整備に積極的に取り組んでほしい。

◆一刻も早い男女共同参画条例の制定、二和東第二・海神三丁目団地へのお風呂の設置、民間プールへの授業の委託に向けた具体的な取組などを要望する。

#### 不認定

◆2022年度は新型コロナウイルスや物価高騰で市民生活は悪化し続け、市は臨時交付金を活用した物価高騰対策の事業を行ったが、決算では64億円以上の剰余金を出すなど多くの財源を残した。学校給食の無償化や国民健康保険料の引下げなど市民生活の支援が求められたが、それには応えず、自治体としての役割を果たせていない。大型開発を進める大企業と国・県の言いなりになっている市の在り方が、市民を犠牲にしており、そのさまが一層ひどくなってきている。この市政を変え、住民の聲が生きている政治を目指す決意を申し上げ、不認定。

#### 採決結果

賛成多数で認定

## 総務委員会



### 議案第2号

#### 市立医療センター整備基金条例

議案の概要は3ページに掲載。

#### 賛成

◆財政運営上は、基金をつくらず財源調整基金から支出する形でもできるということだが、後年度に多額の財政上の負担が発生することが見込まれている理由が、ある程度明確であるからこそ、そこにかかる費用をあらかじめ別の会計、別の基金に分け、特定のことには使えないようにする、逆に言うと、ほかのことに使えないようにしておくことが、本市の財政運営の歴史から見ても意義がある。財源調整基金が積み増され、使うべきものは使うべきと考えるが、歳出圧力が強まってくる中で、取っておくべき金額までほかのことに使われないかという懸念を払拭するためにも意味があるので、賛成。

#### 反対

◆本基金は、医療センター建て替えに必要な経費に係る負担金に充てることを目的としている。きちんと基金として必要な経費を積み立てることで、建て替えに必要な経費を確保し、将来の一般会計と病院事業会計の負担軽減が期待できることから有効と考え、賛成。

◆医療センターは本市の医療の中核となっており、市民にとってなくてはならない大切な施設である。しかしながら、病院建設には多くの時間と費用を要し、まして、概算工費が当初計画から大幅に増額となっている。今後工費は見えて

いく必要はあるが、最近の建築資材高騰や人件費増加を考えると、増額は仕方がないことと考える。整備基金の設置により、一般会計や病院事業会計の負担軽減が図られることとなり、今後の市の財政を考える必要な措置であるため、賛成。

#### 採決結果

賛成多数で可決

### 健康福祉委員会



議案第8号

ナースコール(市立リハビリテーション病院) 物品供給契約の締結について

市立リハビリテーション病院のナースコールの老朽化に伴い機器更新を行うものです。

賛成

◆2008年の病院開設から15年間使用してきたということである。この先、修繕の必要があっても、メーカーに部品がなくなったりして修繕できなくなるおそれもあるということもわかった。ナースコールという緊急時に必要な設備であることから、このタイミングでの購入が必要だと理解したので、賛成。

採決結果 全会一致で可決



### 市民環境経済委員会



議案第6号

空家等対策協議会条例の一部を改正する条例

空家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正に伴い、規定の整備を行うものです。

賛成

◆今回の法改正によって、空き家等に関する総合的な施策の策定・実施が国の責務となり、所有者には、施策に協力する努力義務が課された。また市町村でも、対策が促進されることになるなど、法改正に問題はないと考える。よって、法改正から生じた本議案の条例の改正には賛成する。

採決結果 全会一致で可決



### 建設委員会



議案第9号

市道の路線認定について

道路法に基づき、市道の路線認定をするものです。

賛成

◆開発行為に伴い設置され、市に帰属される道路が非常に増えている。将来的なまちづくりの計画とは無関係に、開発を行うたびに道路を造ることになるので、安全対策が難しく、不便な道路がたくさんできてしまう。

民間が実施する開発行為は、地域の課題と無関係で進められてしまうので、公園や学校の教室が不足するなど、公共施設に大きな負荷をかけることになる。

おそらくこの場所は、もともと畑であり、農地を転用せざるを得ない状況が、根本的な問題である。これを解消するために、本市が独自で農家支援を行うこと、または、開発事業者が本市の課題に協力してくれるよう、実効性のある規制と誘導の方策を実施することを強く要望して、賛成する。

採決結果 全会一致で可決

### 文教委員会



議案第7号

東部公民館等複合施設大規模改修工事請負契約の締結について

議案の概要は3ページに掲載。

賛成

◆便利な場所で多くの方に親しまれている施設なので、今後も直営の社会教育施設としての役割の発揮を期待する。断熱化については、二重サッシ以外、特に考えていないことだが、社会教育施設であり、気候変動に対する本気度は市民に与える影響が大きいことから、今からでも設計変更をするべきである。今後は、全ての公共施設の大規模改修・建て替えでは、必ず断熱化に取り組みよう、きちんと政策を立てていただくこと、また、休館中は津田沼駅周辺の期日前投票も不便になるので、関係部署と相談していただきたいということも申し添える。

採決結果 全会一致で可決

議案の議決結果													
付託委員会	議案番号	件名	会派					無所属				議決結果	
			市民民主連合	公明党	結風会	日本共産党	飛翔会	市政会	※1	※2	※3		※4
予算決算	議案第1号	令和5年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	認定第1号	決算の認定について(一般会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第2号	決算の認定について(国民健康保険事業特別会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第3号	決算の認定について(公共用地先行取得事業特別会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第4号	決算の認定について(船橋駅南口市街地再開発事業特別会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第5号	決算の認定について(介護保険事業特別会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第6号	決算の認定について(母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第7号	決算の認定について(後期高齢者医療事業特別会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第8号	決算の認定について(地方卸売市場事業会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	認定第9号	決算の認定について(病院事業会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第10号	決算の認定について(下水道事業会計)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
総務	議案第2号	船橋市立医療センター整備基金条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第10号	公平委員会委員選任の同意を求めることについて(徳永幸生氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第11号	公平委員会委員選任の同意を求めることについて(久常雅世氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第12号	教育委員会委員任命の同意を求めることについて(島海正明氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	発議案第2号	核兵器禁止条約第2回締約国会議にオブザーバーとして参加することを求める意見書	×	×	×	×	○	○	×	○	×	×	否決
健康福祉	議案第3号	船橋市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第4号	船橋市旅館業法に基づく衛生に必要な措置等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第5号	船橋市興行場法に基づく衛生に必要な措置等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第8号	ナースコール(船橋市立リハビリテーション病院)物品供給契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	発議案第1号	ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	発議案第3号	現行の健康保険証の廃止撤回を求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	否決
市民環境経済	議案第6号	船橋市空家等対策協議会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	発議案第4号	国内の食料自給率引き上げを求める意見書	○	×	×	×	○	×	○	×	×	×	否決
建設	議案第9号	市道の路線認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
文教	議案第7号	船橋市東部公民館等複合施設大規模改修工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

所属会派の○×と異なる議員

- ・議案第1号、第2号……市民民主連合の池沢みちよ議員、朝倉幹晴議員、飛翔の中谷あやの議員は×
- ・発議案第2号……市民民主連合の三橋さぶろう議員、池沢みちよ議員、朝倉幹晴議員、神田廣栄議員は○
- ・発議案第3号……飛翔の中谷あやの議員、今仲きいこ議員は○
- ・発議案第4号……飛翔の佐藤つぐみ議員、齊藤和夫議員、大沢ひろゆき議員は退席
- ・議案第1号～第9号、第12号、認定第1号～第10号、発議案第1号～第4号……市民民主連合の浦田秀夫議員は欠席

陳情の議決結果													
付託委員会	受理番号	件名	会派					無所属				議決結果	
			市民民主連合	公明党	結風会	日本共産党	飛翔会	市政会	※1	※2	※3		※4
総務	陳情第36号	公費負担扱いである市議会議員選挙及び市長選挙のポスター貼付作業を選挙管理委員会を実施することに関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
健康福祉	陳情第37号	保育料のきょうだい軽減の第二子以降年齢制限撤廃に関する陳情	○	×	×	○	○	○	×	○	○	×	採択送付
	陳情第38号	第二子以降保育料無償化に関する陳情	○	×	×	○	○	×	○	○	×	×	不採択
市民環境経済	陳情第39号	子どもの安全及び市民の安全に関する陳情	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第40号	深夜帯における、飲食店の外での営業に関する陳情	×	×	×	×	○	×	×	○	×	×	不採択
建設	陳情第41号	若松公園テニスコートを「人工芝のオムニコート」に改修することを求める陳情	○	×	×	×	○	×	×	○	○	×	不採択
	陳情第42号	法典公園及び運動公園に設置されている駐車場の利用につき、65歳以上の者の利用について現行の利用料を、利用時間の長短に関係なく一日一律200円にすることを求める陳情	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第43号	薬円台公園にバスケットゴール設置に関する陳情	○	×	×	×	○	○	×	×	○	×	不採択
	陳情第44号	市管理の河川に水位計をつけ、「ふなっぴ」で情報発信することを求める陳情書	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	不採択
文教	陳情第45号	金杉台中学校跡地を発達障害児童・生徒の学び舎として活用することに関する陳情	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	不採択

「採択送付」とは、採択された請願や陳情のうち、執行機関で措置することが適当と認められたものについて、所管する執行機関に送付するものです。

所属会派の○×と異なる議員

- ・陳情第42号……市民民主連合の川井洋基議員は○、市政会の米原まさと議員は退席
- ・陳情第44号……飛翔の中谷あやの議員、今仲きいこ議員は○
- ・陳情第45号……市民民主連合の池沢みちよ議員、朝倉幹晴議員、飛翔の今仲きいこ議員は○
- ・陳情第36号～第45号……市民民主連合の浦田秀夫議員は欠席

※1～※4の議員名については、9ページの「会派の構成」をご参照ください。



# 閉会中の委員会報告



議会の閉会中においても、所管に係る懸案事項などについて調査研究をします。前定例会閉会後から今定例会開会前までに開催された各委員会の活動を報告します。

## 議会運営委員会



第3回定例会に関して、会期や審議日程、提出される議案等の審議方法、一般質問の順序等について協議・決定しました。

8月31日 会議

- ・第3回定例会の審議日程等について

## 総務委員会



本市の人事制度及び働き方改革、船橋市DX推進計画アクションプランについて、所管課から説明を受け、質疑を行いました。また、千葉市への視察では、男性職員の育児休業取得率の向上について説明を受け、質疑を行いました。

7月21日 会議

- ・本市の人事制度及び働き方改革について
- ・船橋市DX推進計画アクションプランについて
- ・本市の選挙事務について
- ・行政視察について

8月4日 視察

- ・千葉市(男性職員の育児休業取得率の向上について)



千葉市での視察の様子

## 健康福祉委員会



法人の経営状況報告について参考人から、船橋市高齢者生活実態調査について所管課から説明を受け、質疑を行いました。また、委員会における行政視察について、11月1日～2日に、福岡市・北九州市・奈良市を視察することを決定しました。

7月12日 会議

- ・法人の経営状況報告について
- ・船橋市高齢者生活実態調査について

8月9日 会議

- ・行政視察について

## 市民環境経済委員会



委員会における行政視察について、委員から出された提案を基にした視察テーマ及び視察先の案について協議を行い、10月30日～11月1日に、石狩市・北広島市・札幌市をそれぞれ視察することを決定しました。

8月25日 会議

- ・行政視察について

## 建設委員会



上長津川1号幹線管渠築造工事現場を視察し、山手地区の浸水被害軽減のために行う本工事の概要等について説明を受け、質疑を行い、築造中の管渠等を見学しました。また、アンデルセン公園を視察し、改修を予定している風車の現況や改修内容等について説明を受け、質疑を行い、風車内の改修箇所等を見学しました。

7月10日 視察

- ・市内視察(上長津川1号幹線管渠築造工事現場及びアンデルセン公園)



アンデルセン公園での視察の様子

## 広報委員会



市議会だより256号の掲載内容、夏休み小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会の開催方法、市内高校への出前講座の希望調査等について協議・決定しました。また、提案事項の協議の進め方について確認しました。

6月30日 会議

- ・令和5年第2回定例会市議会だより256号について
- ・広報委員会の協議事項について
- ・夏休み小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会について
- ・議会BCPの市議会ウェブサイトへの掲載について
- ・その他(行政視察について)

## 会派の構成

(令和5年10月11日現在)

### 市民民主連合

三橋さぶろう  
岡田とおる  
朝倉幹晴  
川井洋基  
神田栄

### 公明党

葛生正穂  
上田美穂  
桜井信明  
松橋裕次  
松崎次

### 結

青木はるか  
小林のりか  
小平奈緒  
浅野賢也

### 清風会

島田たいぞう  
七戸俊治  
鈴木和美

### 日本共産党

かなみつ理恵  
松崎さち子  
岩井友子

### 飛翔

中谷あやの  
佐藤ひろゆき  
大沢ひろゆき

### 市政会

渡辺健賢  
日色人次  
米原まさ馬  
滝口一と

### 無所属

かいはのさち子  
三宅木けいこ  
佐々木敏こ

# 一般質問

市の一般事務に関して、事務の執行状況、将来の方針等の所信や疑問をただし、あるいは報告や説明を求めるものです。一般質問は、9月14日、9月15日、9月19日、21日に行われました。

## 企画・財政

### 市政運営

無所属 佐々木 克敏

**質問** ポストコロナ時代が到来している中で、人々の行動や生活など、社会情勢も様々変化している。船橋市は今後、どのようなビジョン、考え方をもち、事業を実施していくのか伺う。

**答** 企画財政部長 感染症の影響による社会情勢の変化についても、事業評価を行う上では考慮すべき事項と考えている。また、コロナ禍の経験等を踏まえ、必要に応じた見直しを行う事が重要と考える。

### 国の交付金の使い方

無所属 三宅 けいこ

**質問** 白井市では臨時交付金の使い方を議会に相談している。本市でも実施を。

**答** 企画財政部長 議会中の意見等を、活用事業を検討する上で参考にしていく。

### 公共施設の維持管理

結 市川 たけし

**質問** 公共施設は各種定期点検を実施していると思うが、報告に既存不適格であった場合の対応について伺う。

**答** 企画財政部長 現行法令に適合させる改修工事については、他の工事とまとめて実施するなど、機を見て実施し、現行基準に適合できるように進めていく。

### 文化・スポーツ公社

清風会 島田 たいぞう

**質問** 公園協会と文化・スポーツ公社の合併に伴う名称を公園協会でなく「文化・スポーツ公園協会」にできないのか。

**答** 市長 両財団で協議を重ねる中での結論であるため、市としてもそれを尊重するという判断をした。

### 投票率向上のための選挙手帳

飛翔 中谷 あやの

**質問** 投票率を上げるための取り組みに選挙手帳の配布という方法がある。船橋市でも配布を要望するが、見解を伺う。

**答** 選挙管理委員会事務局長 先進事例を参考に調査研究を行う。

### 森林整備に関する考え方

飛翔 齊藤 和夫

**質問** 森林整備は、これまで主に、経済部農水産課の所管となっていた。事務分掌規則では「森林経営計画及び伐採の届出に関すること」が農水産課の所掌事務とされているが、これは林業を生業とする事業者を前提とするものではないか。市内にはいま、林業を生業とする人はおらず、森林組合も解散している。都市整備部公園緑地課か環境部環境政策課が所管するほうが理に適っているのでは。

**答** 総務部長 森林整備は、環境を所管する部局や、公園やみどりを所管する部

局で担っている自治体もある。森林に関する業務は複数の所管にまたがることから、互いに連携しながら進めていく業務であると認識している。森林にかかわる様々な事業をどのように進めていくかについては、ご指摘いただいた着眼点も含め検討していきたい。



船橋市内におけるナラ枯れ被害

**質問** 薬田台国家公務員住宅跡地

日本共産党 かなみつ 理恵

当該住宅跡地は草が生い茂り放置され衛生・治安面からも近隣住民が困っている。跡地を国から購入してほしいとの要望があるが、国との間で購入をめぐ

り、どのような状況となっているのか。

**答** 企画財政部長 購入に関する協議等は行っていない。

### 市が進める行財政改革

日本共産党 金沢 和子

**質問** 新たな基金には財源調整基金を取崩し積立てるが、処分方法として不適切。決算剰余金、基金繰入金、地方交付税の増収分、今回補正を組まなければ54億円。これだけの財政があるのに使わずに取っておくという財政運営を、市民が求めていると考えているのか。

**答** 企画財政部長 市民に必要な事業を優先順位をつけて予算編成していきたい。

## 防災

### 災害時の要配慮者の電源確保

市政会 日色 健人

**質問** 災害時における人工呼吸器等を使用する要配慮者の電源確保は喫緊の課題であり、他自治体における多数の事例もある中でこれ以上先延ばしにすべきではない。当市における補助制度については、令和6年度から開始できるように速やかに制度設計と予算の確保を求めるがどうか。

**答** 健康福祉局長 今年度、当事者の方の実態やニーズの把握などを行ってきた。現在、令和6年度予算要求に向けて、健

康福祉局の関係各課において、在宅で人工呼吸器等の電動医療機器を利用する方が安心して避難生活を送ることができるよう、制度の開始時期も含めた具体的な支援策について協議を行っている。

**EV公用車を災害時の電源に**

市民民主連合 つまがり 俊明

**質問** 消防などの特種車両を除いても約350台の公用車があるが、そのほとんどのEV車への更新はこれからである。更新の際に災害時に避難所の電源として活用することを前提に導入を進めてはどうか。

**答** 市長公室長 公用車は一部を除き、令和12年度までにすべて電動車化を目指す。避難所となる公民館等の公用車も電動車化が進むことから、災害時の活用などを検討する。

**習志野駐屯地**  
日本共産党 かなみつ 理恵

**質問** 国に対し習志野駐屯地への外国人滞在や飲酒の禁止等を申し入れるべき。  
**答** 市長公室長 国において許可されていることであり、これについて市で申し入れる立場ではないと考えている。

**生活・安全**

**男女共同参画条例の策定**

市民民主連合 池沢 みちよ  
**質問** 県は「(仮称)多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関

する条例制定に向けた骨子案を出した。市条例はいつまでに検討するのか。

**答** 市民生活部長 引き続き研究する。

**質問** 男女平等・多様性尊重を求める市民の声がある。8・15自治体中503自治体が制定済みである。今年度の市政執行方針には男女共同参画に関する記載がない。中核市がこれで良いのか。

**答** 市民生活部長 引き続き研究する。

**消防団**  
清風会 島田 たいぞつ

**質問** 消防団のなり手が少なく定員割れている。市で最大限援助すべきでは。

**答** 消防局長 活動しやすい環境を整えるため、最大限努力してまいりたい。

**高野台地域**  
清風会 滝口 宏

**質問** 高野台地域の方が利用できるコミュニティセンターの建設を検討できないか、見解を伺う。

**答** 市民生活部長 全ての地域に施設を建設することは困難なため、今後町会自治会の皆様の声に耳を傾け、地域における活動の推進を図っていく。

**これからの町会自治会活動**  
清風会 鈴木 和美

**質問** 町会・自治会がホームページ作成や、申込み等のデジタル化をする場合に、市で後方支援ができないのか。

**答** 市民生活部長 どのような支援ができるか検討していきたい。

**地域力向上**  
公明党 葛生 正文

**質問** 地域の課題の一つに防犯灯の維持管理がある。この課題に対し住民が関心を持って参加解決をしていく総合的な力「地域力」を向上する必要があるが、防犯灯の維持管理について、市の見解は。

**答** 市民生活部長 地域のことは地域で守りたいという声の一方で、町会等の負担軽減から市が管理すべきとの声もある。将来LED化率が100%に近づくことから、管理手法を現在研究している。



市内の防犯灯

**子育て・健康・福祉**

**安心登録カードの活用**  
清風会 滝口 宏

**質問** 安心登録カード登録者全員が避難行動要支援者とはなっていないことから、安心登録カードのみの登録者に対して、災害時にはどのように活用しようと考えているのか。

**答** 福祉サービス部長 今後、市社会福祉協議会が主催する安心登録カード事業運用検討会議へ参加し、市社会福祉協議会との話し合いを進めていく中で、どのような連携ができるのか、検討していく。

**放課後ルームでの食事提供を**  
飛翔 今仲 きいこ

**質問** 長期休暇中におけるお弁当作りの負担軽減等、家庭等への配慮の検討は。

**答** こども家庭部長 お弁当の提供に向けた検討を始めている。また、経済的困難を抱える家庭等へは必要に応じて関係機関との連携を行っている。

**二和東5丁目市有地活用事業**  
日本共産党 神子 そよ子

**質問** 住民説明会では当初予定にあった児童ホーム・老人憩の家等の複合施設の建設がなくなっていた。旧国家公務員宿舎解体や公園・道路整備等が終わる予定の令和10年度までに複合施設もしっかりと整備し、児童ホームの今後の在り方等についても練り上げる必要がある。24地区すべてに児童ホームを設置するとしながら未設置が3地区あるが見解は。

**答** 健康福祉局長 こども家庭庁におい

て、こどもの多様な居場所づくりが議論されていることを踏まえ、方向性が示されたら、市としてこどもの居場所の在り方を考えていくことになると考えている。



国家公務員宿舎二和住宅跡地の外観

歯科保健指導・特定健康診査

米原 まさと

以前、幼児期の虫歯対策の周知啓蒙を提案したが、その後の進捗を伺う。

健康部長 健診時のポスター掲示や歯科保健指導を通じて周知啓発している。

市HPの特定健康診査実施施設検索関の掲載順が50音順だと自宅周辺を検索しづらい。エリア別に変更できないか。

健康部長 50音順に加え、エリア別に医療機関を確認できるよう更新する。

祖父母手帳

滝口 一馬

他市では祖父母世代と子育て世代の良好なコミュニケーションづくりの一助として、祖父母向け孫育てハンドブックを作成している。本市も作成すべき。

子ども家庭部長 孫育て情報の分かりやすい発信に取り組んでまいりたい。

子どもの文化・スポーツ活動

はまの 太郎

貧困が子どもの文化・スポーツ活動実施に与える影響への対策は。

子ども家庭部長 実施予定のアンケートの結果を踏まえ、対策を講じたい。

持ち上げないケアの普及推進

岡田 とおる

実施している講座等の内容は。

高齢者福祉部長 介護者向け講習会云事業を実施し、介護者の負担を軽減できる用具を使った実技等を行っている。

医療センター現地近隣建替

朝倉 幹晴

新宿区信濃町の慶應義塾大学病院は2013〜2022年の10年間で、診療を維持しながら棟を順に建替える現地ローリング建替で費用も抑えた。医療センターも、費用を抑え、水害危惧を回避するため、築年数が新しいC館新館・E館をそのまま維持し、A・B・D館・C館旧館のみを順に建替える、現地や近隣の建替を再検討すべき。

副病院局長 現在の計画地が適して

介護の人手不足

草場 智泉

介護人材の確保策について伺う。

高齢者福祉部長 ハローワーク船橋や県福祉人材センターと連携し、市・県の入門的研修を修了した方や外国人の方等に合同就職説明会への参加を促したい。

痰の吸引等の研修の費用補助、研修期間中の給与の補助を始めては。

高齢者福祉部長 市内の介護事業者からも要望が上がっているため、近隣他市の状況等も踏まえ検討してまいりたい。

成年後見制度の利用促進

上田 美穂

認知症高齢者や判断能力が十分でない障害者の財産や権利を守るため更なる制度利用者の増加が予想される。市の『権利擁護サポートセンター』の増員や、任意後見契約が可能な法人後見の創設、死後事務委任契約等の事業が必要では。

高齢者福祉部長 人員体制は検討する。市社会福祉協議会が準備を進める法人後見実施を支援し、ニーズ増加が見込まれる身元保証や死後事務は研究したい。

介護用品支給事業上限引上げ

桜井 信明

本市では、介護の負担軽減のため「介護用品支給事業」を行っているが、物価高騰の影響で介護用品の価格が10月から改定された。高いものでは価格が約1.5倍になるが、利用上限額6600円は変わら

らないため、利用者の負担が増加してしまう。価格高騰に合わせ上限額を引き上げるべきだと考えるが見解を伺う。

高齢者福祉部長 価格の変動等を精査し、支給限度額見直し等の検討をする。

医療センター新病院の設備

木村 修

各病室にWiFiを設置すべき。

副病院局長 新病院は原則個室の予定であり、WiFiの設置を検討していく。

燃油高騰対策と介護タクシー

松崎 裕次

介護タクシーは、バス・タクシー事業者へのエネルギー価格高騰対策支援金の対象外になっている。単独で公共交通機関を使用しづらい高齢者等の移動の足であることから、公共性は高い。何らかの支援が必要ではないか。

高齢者福祉部長

燃料費高騰により経営に影響が生じている介護タクシー事業者に対しては、申請の仕組みなどを含め、事業継続支援を検討していきたい。

保育園での働き方

結 市川 たけし

園長の承認が得にくいなどの理由で、急ぎで必要な物を自費購入している事があると聞けが、対策について伺う。

子ども家庭部長 購入物品の発注は原則年3回としていたが、令和4年度より緊急的に必要な物が出た場合は、毎月発注してもよい運用を開始している。

**フレイル予防**  
結 いう 紀子

**質問** フレイル対策の柱の一つである社会参加に必要な「聞こえ」に対して、聴力の低下に気づきやすい環境づくりなどの周知啓発が必要と考えるがいかがか。

**答** 健康部長 地域で集まる場での声かけを促していく。また、先進自治体の取り組みの状況等も研究していく。

**まちづくり**

**近居同居支援事業**  
市民民主連合 高橋 けんたろう

**質問** 住宅リフォームやリノベーションも助成対象とすべき。また、新婚世帯の家賃等を補助する結婚新生活支援事業を行い、本事業と併せて支援すべきでは。

**答** 建築部長 過去に個人名義で1年以上所有されていた住宅の購入の場合、助成額を加算しており、リフォーム等の費用への充当も可能であるため、リノベーション費用加算は現在考えていない。結婚新生活支援事業は目的や効果を研究し、効果的な対策に繋がるよう検討する。

**私道を寄付しやすい制度に**  
市民民主連合 浦田 秀夫

**質問** 市に帰属されず私道のままになっている道路が市内各地に存在している。高齢化が進み、道路が老朽化し、道路の維持・管理が困難になっている。寄付にかかる費用の負担のあり方や基準の緩和、同意

を取る事が困難な不在地主調査の支援等、今の制度を見直し、寄付しやすい制度にすべきではないか。

**答** 道路部長 寄付の基準、費用の補助について検討したい。不在地主調査等お困りな点は、丁寧に相談に乗りたい。



私道のイメージ

**メデイカルタウン構想**  
市民民主連合 神田 廣栄

**質問** 海老川流域の水害リスクを懸念する声が多い。医療センターの建て替えと水害対策はどちらも必要な事業であり、同時並行で進めるべきとの声もある。住民への説明会で市長自ら説明を行うべきではないか。そのような機会はあるか。

**答** 市長 当初、説明会に出席する考えもあったが、技術的なことを説明する場

になるといふことで、最終的に出席をしないと判断をしたことはよくなかったと思っている。状況を踏まえ検討したい。

**居住支援**  
公明党 橋本 和子

**質問** 今、居住支援は単に住宅の確保だけでなく、その後の生活面や心配な点を一緒に考え支援するところまで求められるべきと考えるが見解は。

**答** 建築部長 住宅確保要配慮者の転居に係る障壁は様々で、居住支援協議会と関係機関との連携のみですべてを解決する事は難しいと考えるので、千葉県居住支援法人協議会との連携を協議する。

**塚田地域周辺のまちづくり**  
公明党 鈴木 いくお

**質問** 9月末に完了予定だった前貝塚町208番地先S字カーブの工事完了は。

**答** 道路部長 施工方法の検討等で時間を要したため、10月末に完了予定。

**質問** 塚田南小学校正門前の斜めの踏切が通学路になったが非常に危険。児童が安全に通学できるよう拡幅すべき。

**答** 道路部長 幅員が狭く歩行者と車両が集中する状況で拡幅の必要性は認識している。東武鉄道と協議を進めていく。

**雨水貯留施設**  
結 林 としり

**質問** 雨水貯留施設には町会自治会等が管理しているものがあるが、施設に関する相談はどのくらいの頻度で来ている

のか。相談内容についても何う。

**答** 下水道部長 相談は年に2、3件ほどいただいております。内容は施設の廃止や維持管理に関するものである。

**質問** 市が引き取ることでできない雨水貯留施設の適正管理に関する新たな補助金等の考えについて何う。

**答** 下水道部長 現在のところ、助成等をする事は難しいものと考えているが、施設の中には設置から長期間が経過し老朽化している施設があることは承知している。暫定調整池のあり方については、今後検討していく。

**今後の公園のあり方**  
結 いう 紀子

**質問** より柔軟に公園を使う為に質の高い管理運営、市民ニーズや利便性の向上など議論・検討が必要。今後の公園のあり方について何う。

**答** 建設局長 地域の方々との調整を図り、課題を整理し、先進事例等を参考にしつつ検討していく。

**道路整備**  
清風会 鈴木 和美

**質問** 自転車走行レーンで、雑草が繁茂している場所があり、走行する際に支障になっている。拡幅整備は難しいと思うが、定期的な除草をするべきでは。

**答** 道路部長 市道について、委託により箇所に応じて年に3、4回定期的に除草を行っており、パトロールや除草要望を受けた際などにも現地を確認し、その

環境

都度対応しているところである。また、これまでに加え、なお一層、LINEによる道路損傷通報システムなどを活用して適切に維持管理に努めていく。

**海老川上流地区のまちづくり**  
日本共産党 金沢 和子

**質問** 事業地内の液状化対策を伺う。

**答** 都市計画部長 ボーリング調査で必要なエリアを選定するとのこと。

**海老川上流地区のまちづくり**  
飛翔 中谷 あやの

**質問** メディカルタウン構想がハザードマップの浸水想定区域での土地画整理事業だと知らない市民が多い。広報ならばメディカルタウン構想について特集を組んだことはあるか。

**答** 都市計画部長 広報ふなばしでは、特集記事を掲載したことはない。

**質問** 一面に特集を掲載すべきでは。

**答** 都市計画部長 必要な情報に常時アクセスできるよう、広報ふなばしを含め、市ホームページやSNSなど様々な媒体を活用しながら、情報発信に努める。

**高齢者等の住まいの確保**  
無所属 はまの 太郎

**質問** 高齢者等の住まいの確保のハードルが何かを調査しているのか。

**答** 建築部長 不動産店の要望や転居者の生活状況等の調査が必要と考える。

**三番瀬のラムサール湿地登録**  
清風会 島田 たいぞう

**質問** ラムサール湿地登録に向けて、どのような対策をとり、進めているのか。

**答** 市長 三番瀬がいい形であったり守られ、引き継いでいけるような取組にしていきたいと考えている。



ふなばし三番瀬海浜公園

**コンビニ等トイレの公共化**  
市政会 米原 まさと

**質問** 駅前店舗等での市民トイレとしての利用について、検討の状況を伺う。

**答** 環境部長 繁華街等で十分な数のトイレがあるなど条件が揃えば検討は可能。

**指定ごみ袋**  
無所属 かい さち

**質問** 指定ごみ袋の減額は多くの市民

が要望している。指定ごみ袋に広告枠やネーミングライツを導入し、その広告収入で市民の負担軽減をしたい。過去の似た事例を根拠に指定ごみ袋での広告収入は見込めると思う。本市の見解は。

**答** 環境部長 指定ごみ袋にネーミングライツを導入する事は課題が多いため難しいが、広告枠は他自治体が実施していることを把握している為研究していく。

**市で小型充電式電池の回収を**  
公明党 木村 修

**質問** 衝撃により発火・爆発の危険がある小型充電式電池は市で回収すべき。

**答** 環境部長 可燃・不燃ごみとして排出されると事故につながる可能性があるため検討を進めている。

経済・産業

**エスカレーターの安全利用策**  
結 小平 奈緒

**質問** 船橋駅南口からフェイスビルを結ぶデッキへ上がるエスカレーターは左側には止まって乗る人、右側は歩いて上がる人となっており、時間帯によってはかなりの多くの人が左側に並んでいる。埼玉県や名古屋市ではエスカレーターの乗り方に関する条例が施行され、エスカレーターには立ち止まって乗らなければいけないと規定された。本市でも同様の条例を制定してほしいと思うが見解は。

**答** 経済部長 エスカレーターは、高齢

者や体が不自由な方を含め、様々な方が利用するものであり、安全な利用方法とマナーを守ることが重要である。他市の先進事例を含め、関連部署と連携して研究していきたい。



出典：JR東日本

**船橋市場の活性化**  
飛翔 今仲 きいこ

**質問** 関連店舗棟等の建替えの基本・実設計が進められている。物価高騰の中、事業者はいくらの使用料で今までと同じ面積が借りられるのか最大の関心事であり、開業者が出来る軽減策を考える必要がある。再整備完了後は西側敷地が余剰地とされているが、市場事業会計の収入確保に向けて積極的な活用検討は。

**答** 地方卸売市場長 余剰地となるまで

2023年度エスカレーター「歩かず立ち止まらう」キャンペーンのポスター

時間を要するので現時点での活用方法は未定。進捗を確認しながら検討する。

**市民まつりでの感染症対策**

市民民主連合 岡田 とおる

**質問** マスギャザリングと表現される大規模イベントにおける感染対策について、市民まつりではどう取り組むのか。

**答** 経済部長 感染予防として、食品を扱う参加者への健康観察の指導等を行う。

**教育・文化**

**民間業者の給食提供停止問題**

無所属 三宅 けいこ

**質問** 市の給食は、ほぼ民間委託調理だが、突然、提供中止にならないか。

**答** 学校教育部長 物価高騰分は公費負担。業者の急激な負担増はないと考える。

**運動公園体育館へ空調設置を**

市民民主連合 川井 洋基

**質問** スポーツ健康都市宣言から今年で40周年となる。猛暑、酷暑日の増大で、空調のない運動公園体育館で健康的にスポーツを楽しむことは困難になりつつある。県内自治体の多くが既に空調を設置しているが、市民の健康管理への見解は。また、空調導入の意思はあるのか。

**答** 生涯学習部長 どのような対策がとれるか関係部署と考えて行きたい。

**答** 都市整備部長 他市事例等を確認し、市民サービスに繋がる整備を検討する。

**学校の子供の居場所対策**

市民民主連合 斉藤 誠

**質問** 教職に限らず会計年度任用職員を最低1人配置し、中学校については十分な支援教室スペースを確保すべき。教室に余裕のない小学校では、船つ子教室や放課後ルームを活用すべきではないか。

**答** 学校教育部長 会計年度任用職員採用について調査研究する。他教室活用等、居場所づくりに努めるよう依頼している。

**答** 管理部長 船つ子教室の活用は可能。

**答** こども家庭部長 放課後ルームは、利用のない午前中の活用は可能と考える。

**空調設備設置で熱中症対策を**

公明党 鈴木 心一

**質問** 今年は非常に暑かった。避難所ともなる体育館等の環境整備は急務では。

**答** 管理部長 市の学校体育館は断熱性が低く、空調設備の効果的な方法を検討してきた。市の状況に合う方法を研究し、早期の体育館への空調設備設置に向け検討しており、床から2m程度の空調で一定の効果を得た他自治体の事例もある。児童生徒の安全・安心な学校生活のためにも、早急に体育館の室温を管理したい。

**文化事業への取り組み**

公明党 松橋 浩嗣

**質問** 講座に参加したり博物館等の展示見学をして、「ふなばし学びノート」にポイントを貯める事業が始まっている。学びの成果を可視化する仕組みは面白いのでもっと積極的に事業を告知するべき。

**答** 生涯学習部長 さらに多くの方に知っていたくために、博物館等へのわかりやすいポスター掲示や、講座の参加者へ声かけを行う等、より良い事業にするよう工夫や周知に努める。

**学校体育館へのエアコン設置**

日本共産党 岩井 友子

**質問** 来年の夏に間に合わせるためには、今年度内に動く必要がある。市は、学校体育館へエアコンを設置するために補正予算を組むつもりはあるのか。

**答** 杉田副市長 早急に対策を講じる必要がある。スピード感を持ち検討したい。

**不登校児童生徒への支援**

**質問** フリースクールへの利用料助成など、保護者負担軽減を図るべき。また、スクールカウンセラーの常設配置を。

**答** 学校教育部長 助成制度は近隣市の状況を調査研究する。学校からの要望に応えられるよう対応を考えていきたい。

**英語に親しむ機会**

結 青木 はるか

**質問** 教育の中での英語の役割、そしてグローバルな人材の育成に向けた取り組みに関する市の現状と見解を伺う。

**答** 学校教育部長 小、中、高等学校の全校にALTを配置し、英語で「聞くこと」「話すこと」への指導の充実を図っている。近年の成果として、授業における教師の英語使用時間や生徒の言語活動時間の割合なども改善されている。また、

外国籍児童生徒の増加により、児童生徒にとって異文化に対する理解がより身近なものになってきている。教育委員会としては、児童生徒が日本人としての自覚を持ち、他国を尊重し、国際的な視野に立って活躍できる人材の育成を目指していきたいと考えている。

**孤独孤立・ひきこもり対策**

市政会 滝口 一馬

**質問** 他市では子どもたちの孤独・孤立対策のためにアプリを活用し、学校の朝の会で子どもがその日の気分を入力し教師が確認をしている。本市でも導入すべき。

**答** 学校教育部長 大変有効であると認識している。システムの導入に向け、国や他市の動向も注視し検討を進めていく。



その日の気分を入力する心の天気 入力画面イメージ

4年ぶりの  
現地開催!

# 議会見学会を開催しました!

令和5年8月16日（水）および17日（木）に小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会を実施しました。

今年度は、4年ぶりの現地開催となり、**176名の児童・生徒の皆さんにご参加をいただきました!**

なお、当日の様子やアンケート結果など、詳細な内容を市議会ウェブサイトに掲載していますので、右のコードを読み取り、ご覧ください。



## 当日のプログラム



### 市議会の仕組みのご紹介

最初に、広報委員会を担当する議員から、市議会では市の提案をどのように話し合っているかなどについて説明を受けました。



### 市議会施設見学

施設見学では、市役所の10階と11階にある市議会の各施設を移動しながら見学。普段なかなか入ることができない議長室や本会議場などを回り、様々な施設・設備についてクイズを交えた説明を聞きながら見学しました。

#### 参加した皆さんからの感想

- ◆ 普段は入れないところに入って見学できたので、とても楽しかった。
- ◆ 議場で自分の身近なことも話し合っていることがわかってすごいなと思いました。
- ◆ 実際に見学や仕組みを聞いて、イメージしやすいと感じた。

### 議員とのお話会・意見交換会

議員や議会のこと、普段の生活で気になっていることなど、直接議員とお話しました。

#### 参加した皆さんからの感想

- ◆ わかりやすい言葉で説明してくれてうれしかった。
- ◆ 議員はいろいろな仕事をしてるんだと思った。
- ◆ 大変そうだけどやりがいのある仕事だと思いました。
- ◆ 議員としゃべってみて政治をちょっと身近に感じることができました。



◎令和5年第4回定例会は、11月17日（金）から12月22日（金）まで開会の予定です。

詳しい日程は、下記へお問い合わせください。また、右下のコードを読み取ることで日程を確認できます。「ふなばし市議会だより」に対するご意見・ご感想もお待ちしています。

<問い合わせ> 〒273-8501 船橋市湊町2-10-25 船橋市議会事務局  
電話 047-436-3014 FAX 047-436-3013  
Eメール gikai-chosa@city.funabashi.lg.jp

